

日本共産党

磯城郡議員団だより

和也 Eメール info@k-shiba.jp
 芝西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
 三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661
 吉田容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
 田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446
 森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
 田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570

政党助成金なぜ返上しない

「復興財源に回せ」
 共産党の声をよそに
 受け取り拒否

320億円 義援金の9
 万世帯分

東日本大震災の復興財源が問われるなか、民主、自民、公明、みんな、社民、国民新、たちあがれ日本、新党改革、新党日本の9党が20日、国民の税金である政党助成金、2011年第一回分を受け取りました。その額、約80億円。「政党助成金も復興資金にせよ」、「朝日」5日付「声」欄)など、一般紙の投書やコラムなどでは年総額約320億円にのぼる政党助成金を返上し、復興財源に充てる提案が相次いでいます。その声に逆らって9党は血税を山分けしているのです。

9党は、政党助成金を扱う総務省へ11日までに受け取りの請求書を提出しました。20日に交付された第1回分の政党助成金計約80億円の内訳は、民主42億647万円(年交付額で168億2588万円)、自民25億2867万円(同1億1468万円)、公明党5億6883万円(同22億7534万円)、みんなの党2億7907万円(同11億1630万円)などとなっています。今回の大震災の被災者に対する義援金の第1次配分は、住宅の全壊・全焼・流失などで1世帯35万円の支給額が決められました。政党助成金の年総額は、その9万世帯分に相当します。「**政党の資格問われる**」

	20日の交付額	今後の年内交付額
民主党	42億647万円	126億1941万円
自民党	25億2867万円	75億8601万円
公明党	5億6883万円	17億650万円
みんなの党	2億7907万円	8億3722万円
社民党	1億9057万円	5億7172万円
国民新党	9892万円	2億9678万円
たちあがれ日本	4914万円	1億4744万円
新党日本	3393万円	1億181万円
新党改革	2985万円	8955万円
千円以下は切り捨て		
日本共産党	政党助成金の撤廃を主張し、受け取らず	

投書やコラムにも批判多数

政党助成金は、阪神・淡路大震災がおきた1995年から実施されました。当時も、被災者の苦しみよそに政党助成金を平然と受け取る政党の姿に「国民を代表する資格があるのか」と批判の声があがりました。

日本共産党以外の全政党はその後も「民主主義のコスト」などといって自らの懐に入れ、蓄財にしてきました。2010年までの16年間の交付総額は5038億円にのぼります。

支持政党にかかわらず国民の税金を各党に配分する政党助成金は、憲法が保障する思想・信条の自由に違反する制度です。また本来政党の財政は国民との結びつきを通じて自主的につくるべきものです。こうした立場から日本共産党は一貫して政党助成金の撤廃を主張し、受け取っていません。復興のために充てるよう求めていきます。

西岡武夫参院議長は3月31日の記者会見で、記者から「復興財源に政党助成金を充てる」という議論が共産党ぐらいいし出ていないが」と問われ、「その指摘は確かに正しい。当然、その議論もあつてしかるべきだ」と述べています。各紙でもきびしい目が向けられています。

「政治家は寄付行為をすると法律違反なので、出したいとできないという。本当に出したい気持ちがあるのなら、政党と議員が全体一致して政党助成金を、半額ぐらいいは供出したらどうだろう。もとは国民の税金だ」、「東京」7日付「発言」欄)。

「年間320億円という政党助成金は国民1人当たり250円の税金が原資として使われている。つまり今回の大震災で被災した人たちが納めた税金も含まれてる。それでも政党助成金をもらうつもりなのか」、「朝日」名古屋版4日付「声」欄)。

「共産党を除き、これまで受け取ってきた各政党も交付金を返上し、率先垂範し

東北地方・太平洋沖地震への救援募金に「協力」を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を呼びかけています。【郵便振替口座】00170171984222

名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」であることを明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

磯城郡日本共産党議員団

衆院本会議 地域主権改革法案を可決 日本共産党は反対

22日の衆院本会議で東日本大震災の被災者支援のための税制特例関連法案など12法案が可決されました。

税制特例関連の2法案や計画段階で環境影響を把握する「戦略的環境アセスメント」を義務付けた環境影響評価法案、高齢者の居住安定確保法案は全会一致で可決しました。

「地域主権改革」推進法案については「ナショナルミニマム(最低基準)を保障する国の責任を投げ捨てるもの」として日本共産党だけが反対。民主、自民、公明は「地域主権改革」の文言を削除しただけで、地方議員定数上限を撤廃する地方自治法改正案も共産党だけが反対しました。

雇用・能力開発機構の廃止法案は、民主、自民、公明などの賛成多数で成立。共産党は公的職業訓練に対する国の責任を後退させるとして反対。社民、みんなも反対しました。

住専債権の最終処理方針を盛り込んだ預金保険法改正案、基地押し付けの交付金対象を拡大する防衛施設環境整備法一部改定法案は日本共産党だけが反対。「資金洗浄」を取り締まる犯罪収益移転防止法改正案は、共産、社民両党が反対。共産党は、警察による個人情報管理に問題があるとして反対しました。

原発の各国への売り込みを金融面で支援する国際協力銀行法案には共産、社民、みんなが反対しました。

2011年4月23日 (土)「しんぶん赤旗」



日刊●月2,900円
 日曜版●月800円

議会報告会

磯城郡議員団の議員団に返って考える機会にも
の四人でいつも力を合わりました。町民の方が
せて頑張ってきましたが、たの要望をくみ上げ、議
二十四日の三宅町の町議会にどれだけ反映させて
会選挙で池田議員が残念いくか、また、自治体は
な結果になってしまいました。今、何をどうしていこう
した。とても誠実な方で、としているのか、議会で
町民の方がたの信頼も篤何がおこっているのか、
かったのに、どうして？ など行政と町民のパイプ
と思います。私も同じ役が基本ではないかと思
磯城郡の議員仲間としています。

支えられなかった責任を。そこで来たる四月三十
感じるとともに、つくづ日（土曜日）午後二時か
く選挙の難しさを知らさら、イベント広場Aにて
れました。

この、いつせい地方選で、どうか一人でも沢山
挙で当選した人、落選しの方に参加して頂きます
た人など、各地でさまざまよう、お願い
まなドラマがあります。します。
と同時に私は議員として。田原本町議会議員
どうあるべきなのか、何森 良子



捲土重来を

統一地方選挙が終わりの致すところとなりまし
ました。今回の選挙戦は。た。

東日本の震災と原子力発。今までご支援いただい
電所の爆発被害が連日報。た共産党に対するご支援、
道される中で行われまし。ご声援、本当にありがと
うございました。

私は、災害に強い町づく。今後住民の生活を守
り、子どもたちの健康。るために捲土重来めざし
と住民の健康を守る、高。て頑張つて
年齢や弱者の足の確保な。まいます。

ど住民の命と健康を守る。三宅町
ことを訴えてきました。が、池田 年夫



三宅町議会議員選挙結果(定数10)11,4,24

	候補者名	得票
1	植村ケイ子	578
2	渡辺 哲久	514
3	池本 久隆	450
4	馬場 武信	381
5	広瀬規矩次	380
6	松田 睦男	373
7	梅本 勝久	360
8	辰巳 勝秀	349
9	中尾 正巳	322
10	川口 靖夫	309
	池田 年夫	256

選挙管理委員会

人事、研修、財政計画、

先週一週間三宅町の選。予算決算、選挙事務、消
挙にかかわっていました。防団、防災、国民保護な
その時、選挙管理委員。ど」を担当しているそう
会の職員と何回か話をす。です。「広く浅くですわ」
る機会がありました。な。といっておられました。が、
かなか元気の良い職員さ。少ない職員でこなすため
んで、そつなく事務等を。には必然の結果なんですよ
こなしておられました。う。そして、色んな仕事
聞くと、選挙管理委員会。ができるようになると、
専属でなく、他にも仕事。人材の育成には有効です。
を持っておられるそう。幅広い見識を備えた職員
す。「財政も担当してい。さんになられるのでは。
るので、県から早く報告。大いに期待しています。
するように催促されてい。他の自治体を覗くと、
るが、選挙が済むまで待。新しい発見があります。
てもらっている」という。田原本町議会
話をされてい。ました。調。議員
べてみると、総務グルー。吉田 容一
プとして「秘書、統計、



開票終了

日本共産党として、全。の料金でタクシーのよう
県で5市11町1村に3。に行きたい所へ移動でき
3名を擁立して臨みまし。るデマンドタクシーの導
た今度の統一地方選挙後。入等を、町内186ヶ所
半戦が24日に終わ。り。から訴えました。

先。の前半戦の5人と合。選挙結果を受けて、住
わ。せて、全部で59人を。民の声に耳を傾け、住民
要する日本共産党奈良県。魅力あふれる川西町へと
地方議員団の一員として。発展するよう、頑張。りま
これ。からも皆さんの声。を。す。

議。会へ届け、それに。こ。え。る。政。治。の。取。り。組。み。に。頑。張。り。ま。す。
り。ます。今。後。と。も、ご。支。持。ご。支。援。お。力。添。え。を。お。寄。せ。下。さい。ま。す。よ。う、よ。ろ。し。く。お。願。い。申。し。上。げ。ま。す。
み。と。し。て、住。民。の。声。が。直。に。届。く。よ。う。に。努。め。ま。す。
に。活。か。さ。れ。る。よ。う。に、誰。も。が。気。軽。に。参。加。の。出。来。る、
町。長。ら。と。の。『。町。づ。くり。懇。話。会』。の。開。催。バ。ス。並。み



川西町議会議員選挙結果(定数12)11,4,24

	候補者名	得票
1	芝 和也	540
2	寺沢 秀和	515
3	大植 忠	473
4	堀 格	460
5	森本 修司	387
5	中島 正澄	387
7	松本 史郎	384
8	石田 三郎	345
9	今村 栄一	331
10	伊藤 彰夫	314
10	杉井 成行	314
12	勝島 健	267
	宗行 正昭	118